

これまでのMOJIパス・定額制をご利用頂いていた方々が FontConcierge を利用する時のご注意

MOJIパス・定額制ご契約者の方々は、これまでフォントを直接PCにインストールする方法でご利用いただいていたと思いますが、FontConciergeを使う前にまずインストール済みのフォントデータを、PCより削除する必要があります。

※フォントデータに違いはありませんので、これまでMOJIパスを利用して作成されたものに関して何らかの影響を与えるものではありません。

Macユーザー：Fontbookから「TAm」で始まるフォントデータを削除してください。

Winユーザー：フォントフォルダーより直接「TAm」フォントを選択して削除する方法もありますがWindowsの仕様により正常に削除が行われないことがありますので、下記の方法で行ってください。

WindowsのフォントフォルダからTAmで始まるファイル名のファイルをまとめて削除します

1. 管理者権限でコマンドプロンプトを起動する

Win8.1
Win10

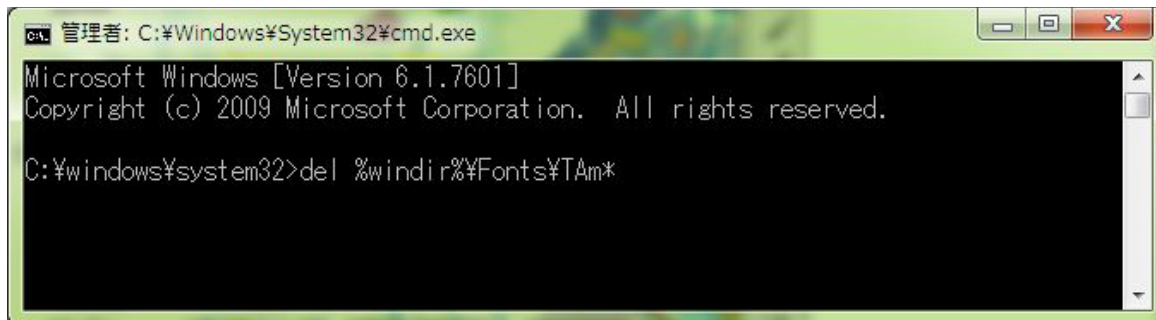
Windowsキー+X（ニューが表示されます）→Aキーを入力することで起動ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されるので Alt+Yで「はい(Y)」を選択そうすると管理者権限でコマンドプロンプトが起動されます。

Win10
Creators
Update

Windowsキーを押してスタートメニューが開いたら「cmd」と入力します。コマンドプロンプトのプログラム (cmd.exe) を選択している状態で Ctrl+Shift+Enter で開くと管理者権限で実行されます。ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されるので Alt+Yで「はい(Y)」これで管理者権限でコマンドプロンプトが起動されます。

2. 次のコマンドを実行します

```
del %windir%\Fonts\TAm*
```



※FONT1000定額時代の古いTAフォントをご利用の方は、ファイル名が今の定額制フォントとは異なりますので直接「FontConcierge」を使う上での影響はありませんが、同じデザインのフォントがPCに複数存在する事になりますので、「FontConcierge」をご利用になる場合はTAフォントをPCより削除することを推奨します。